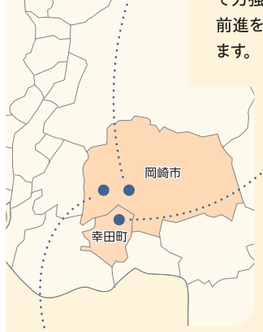
2/2(日)、岡崎市大樹寺に事務所を移転しました。

2/9(日)、歴代3人の先輩県議が活動拠点としていた国道248号線・岡崎市大樹寺3丁目1-7で、議員事務所移転開所式を開催しました。
岡崎天満宮宮司・伊奈様による清め祓いには、はまぐち誠参議院議員としげとく和彦衆議院議員の両政調会長をはじめ、地域の総代会長、仲間の岡崎市議、幸田町議、組合関係者、そして先輩県議の小見山さん、浜崎さん、西久保さん他の皆さんに参加いただきました。
先輩県議の皆さんに恥じぬよう、気持ちを新たに頑張ってまいります。

活動のご報告　岡崎市や幸田町を中心に、皆さんの要望を伺っています。



1/4 岡崎市令和7年「新年交礼会」に出席

岡崎市中央総合公園の武道館で行われた「新年交礼会」に出席。式典では内田市長や大村知事が昨年の振り返りと共に、本年の取り組みについて力強い思いを述べられました。私も現状からの前進を図るべく、新たな思いでチャレンジしていきます。

1/13 「新年事始め会」「二十歳のつどい」に参加

幸田文化協会「新年事始め会」と幸田町の「二十歳のつどい」に参加。田境町議の娘さんをはじめとした二十歳の皆さんの節目を、おおたけりえ衆議院議員他の皆さんと祝福しました。

1/17 伊賀川遊歩道のぬかるみ対策を検討

岡崎市図書館りぶら西側の、伊賀川遊歩道のぬかるみ対策について、原のりひこ市議含め岡崎市の皆さんと対策を検討。県提示の条件を満たした上で、市民憩いの堤防沿いの安全性向上に向けた市と県の連携を進めます。

2/14 7月の参議院選挙に向けて「いそざき哲史」3連ポスター貼付拡大中

任期満了に伴い、7月の参議院選挙に立候補を予定している、国民民主党「いそざき哲史議員」を応援しています。山口といそざき哲史議員、はまぐち誠議員の3連ポスターを、ご厚意により、さまざまな場所に貼らせていただいております。ご注目ください！

いそざき哲史議員のHPはこちらから

ご意見などございましたら
下記までご連絡ください。

発行 山口たけし事務所
〒444-2134　岡崎市大樹寺3丁目1-7-105号
TEL：0564-21-6376　FAX：0564-21-2388
E-mail：takeshi-yamaguchi@tmwu.or.jp

山口たけし事務所は移転しました！

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

公式サイト

2025.4.7 発行

働く仲間のために！政治を動かします!!

山口 たけし

愛知県議会議員（岡崎市・幸田町選出）
あいち民主県議団／経済労働委員会 副委員長
安全・安心対策特別委員会所属

プロフィール　1968年9月25日京都市生まれ／1992年に京都大学経済学部経済学科を卒業／同年トヨタ自動車に入社し、生産管理部に配属／てんびん座A型／妻と息子2人／趣味は読書とゴルフ、動画編集、息子とラーメン屋巡り、愛車でドライブ／モットーは、「現地現物」「改善の精神」「当事者意識」で課題解決!

公式facebook

3月5日、本会議で質問しました

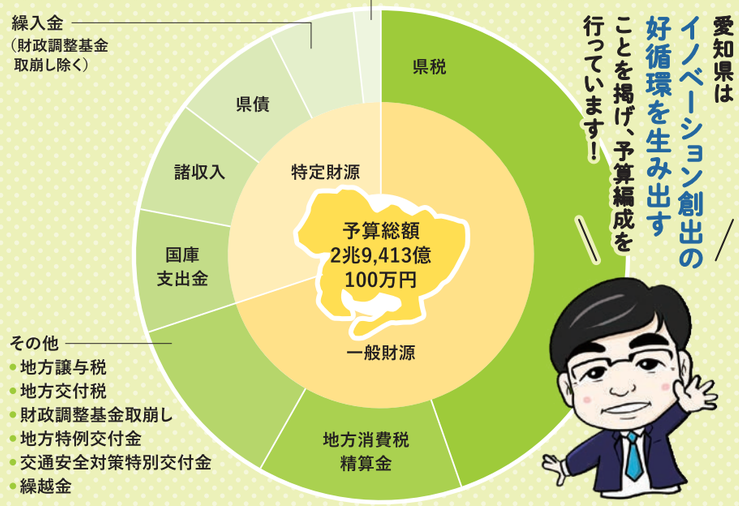
南海トラフ地震等対策事業費補助金と愛知県災害多言語支援センター設置事業費の2つについて質問。詳細は中面をご覧ください。

『期待と不安の新年度』

4月から入学や就職された方はもちろん、新年度を迎えるにあたり、新しい職場での勤務や、従来と異なる役割を担う方も多くおられるのではないでしょうか。
また、ご自身には特段の変化がなかった方でも、ご家族や周囲の方の変化に気付かれる中、新年度特有の雰囲気を感じとっておられることと思います。
満開の桜や温かい春の陽射しに胸を躍らせつつも、トランプ政権の動向や、米や卵などの食料品をはじめとした物価高の影響など、心配の種は尽きませんが、私も新しい年度のスタートを意気に感じて、日々 前向きに取り組んでいきたいと思います。

令和7年度予算に 山口の意見がしっかり反映されています!

愛知県の年間収入（令和7年度 予定）
※歳入予算の一般財源・特定財源内訳(一般会計)



カーボンニュートラル

- 燃料電池車の導入［防災安全局］［警察本部］ 1,822万4,000円
- ゼロエミッション自動車の普及 11億774万円

外国人県民のウェルビーイング

- 外国人財確保支援事業 7,795万5,000円
- 日本語教育活動に対する支援 1億4,009万2,000円

子ども達のキャリアデザイン

- 夜間中学の設置 6,046万4,000円
- 若者・外国人未来応援事業費 1,713万4,000円

令和7年度予算「2兆9,413億100万円」の内訳は？

大村知事は新年度予算を「Make Aichi Great予算」と命名！

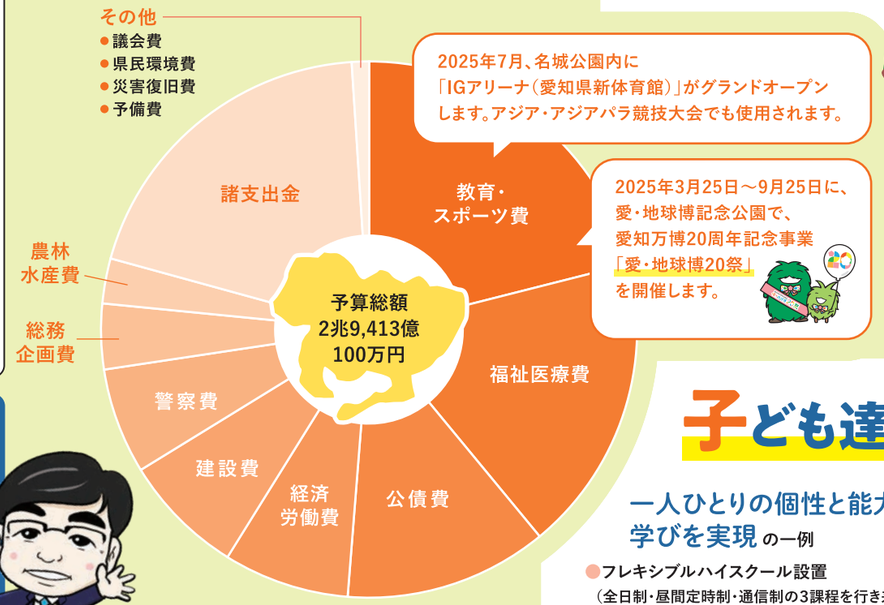
2月の定例議会において、「令和7年度一般会計予算」について話し合いました。イノベーションを創出する好循環を生み出すため、日本の成長エンジンとして、さらなる愛知の発展を目指します。

本会議の動画はこちらから

愛知発イノベーション&成長戦略 および13の柱

Ⅰ 愛知発イノベーション&成長戦略
Ⅱ 2025年度当初予算体系

1. 「リニア大交流圏」の形成
2. 産業首都あいち
3. 農林水産業の振興
4. 次代を創る教育・人づくり
5. 安心と支え合いの福祉・社会づくり
6. 安心できる医療体制の構築
7. 誰もが活躍できる社会づくり
8. あいちのグローバル展開
9. 選ばれる魅力的な地域づくり
10. 安全・安心なあいち
11. 環境首都あいちの推進
12. 東三河の振興
13. 地方分権・行財政改革の推進



2025年7月、名城公園内に「IGアリーナ（愛知県新体育館）」がグランドオープンします。アジア・アジアパラ競技大会でも使用されます。

2025年3月25日～9月25日に、愛・地球博記念公園で、愛知万博20周年記念事業「愛・地球博20祭」を開催します。

私が力を入れて取り組んでいるのが、
「❷産業首都あいち」「❼誰もが活躍できる社会づくり」
「❿安全・安心なあいち」です。
2024年10～11月に開催された定例議会で、**私が質問・提案**した
「カーボンニュートラル」「外国人県民のウェルビーイング」
「子ども達のキャリアデザイン」について、
要望が予算に組み込まれたことをご報告いたします。

外国人県民のウェルビーイング

中小企業の外国人材確保支援

3/2の中日新聞に掲載されました

●中小企業の外国人材確保支援
（日本語研修の実施、国内合同企業説明会開催、海外オンライン合同企業説明会の開催やインターンシップ受入れ支援実施など）：
7,795万5,000円 新規

多文化共生社会づくりに向けた取組 の一例

3/6の中日新聞に掲載されました

●多文化共生社会づくり推進費：
1,666万7,000円
●外国人県民
日本語教育推進事業費
（地域における日本語教育推進など）：
7,613万円9,000円
●愛知県国際交流協会運営費補助金
（外国人相談窓口の運営、外国人との共生の実現など）：
1億8,622万4,000円

外国人児童生徒等への学習・就労支援 の一例

●日本語教育活動に対する支援：
1億4,009万2,000円

愛知県 災害多言語支援センター設置事業

県議会

大規模災害対策を加速

増加する県内在住の外国人への支援では、県国際交流協会と共同運営し、外国人支援を行う市町村をサポートする「県災害多言語支援センター」の情報共有体制を27年度をめどに構築する。山口健県議（あいち民主）の質問。

県によると、同センターの仕組みはこれまでもあったが、各市町村の避難所に身を寄せるなどした外国人の被害情報を、県が把握できる仕組みがないのが課題だった。現場から市町村に集約された外国人被災者の情報を県や外国公館、NPOなどと共有し、支援に結び付けるための連携体制の構築を目指す。

この記事は中日新聞2025年3月6日（木）朝刊県内版12面に掲載された内容です。

子ども達のキャリアデザイン

一人ひとりの個性と能力を伸ばせる学びを実現 の一例

●フレキシブルハイスクール設置
（全日制・昼間定時制・通信制の3課程を行き来して学べる高校）：
2,305万7,000円
●夜間中学の設置
（外国にルーツを持つ方や不登校などで中学校に十分に通えなかった方の日本語の基礎指導や義務教育段階の学び直し）：
6,046万4,000円

技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催

●技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催、技能五輪国際大会の開催に向けた取組：
4億5,171万3,000円

中小企業の人材確保支援 の一例

●中小企業人材確保事業費
（学生等を対象としたオンライン交流会開催、学生や転職者等と人手不足業界・企業とのマッチング支援など）：
5,577万9,000円
●若年者雇用促進対策費
4,302万円

カーボンニュートラル

2030年度の温室効果ガス46%削減の目標に向け、取り組みを加速させています！

水素・アンモニアの社会実装を推進 の一例

●水素ステーション整備促進：
6億1,604万3,000円
昨年の約2倍（2024年度3億1,647万4,000円）

●再生可能エネルギー設備導入支援事業費補助金：
2億284万円
昨年より増額（2024年度1億8,457万4,000円）
●先進環境対応自動車導入促進費補助金：
6億7,872万円
昨年より増額（2024年度4億9,971万6,000円）

その他のカーボンニュートラル関連事業 の一例

●先進環境対応公用車導入費：
1億1,286万3,000円
昨年より増額（2024年度9,173万1,000円）
●先進環境対応公用車導入促進補助金（水素以外）：
2億1,953万円

ゼロエミッション自動車の普及加速 の一例

●中小企業者や旅客・貨物運送事業者等に対し、EV・PHV・FCV等の導入経費の一部を補助：
8億9,825万円
昨年の約1.8倍（2024年度4億9,971万6,000円）

細井県議と連携して「燃料電池商用車の普及」に取り組みます！

燃料電池商用車 愛知県が補助金 25年度、自治体や企業

大村知事の答弁

30年度までにFC商用車の導入目標を全国目標台数の1/4にあたる7,000台として、国からの「重点地域」選定を何としても勝ち取る。

山口たけしの思い

総額2兆9,413億円を超える令和7年度予算が成立しましたが、その多くは皆さんの貴重な税金です。限りある財源を、どのように配分していくかを決めることは、愛知県の将来像を大きく左右します。産業や地域の課題解決につながるように、働く仲間の皆さんと、地域に暮らす皆さんのご意見をしっかり伺い、声なき声に思いを馳せながら、取り組みを進めてまいります。

12月議会での一般質問を踏まえ、外国人県民のウェルビーイングと子ども達のキャリアデザインについて、先進事例の調査として福岡県の大村グローバルビジネス専門学校とハローワーク飯塚を訪問。留学生の就職内定率が圧倒的に高い背景や、地元企業との密な連携による高卒就職促進の取り組みを確認し、愛知県の担当局に情報を共有。愛知県の施策の充実に向け、今後も活きた情報収集を実践します。

（左から）本人、谷口県議、吉原学校長、鳴海県議

（左から）八島所長、宮川指導官、本人、谷口県議